

# ♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

5月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「サギ科 クロサギ」

留鳥。全長58cm。雌雄同色で黒色型と白色型がある。1羽かつがいで行動し、地玉の浜でよく見かける。



「キツツキ科 コゲラ」

留鳥。全長15cm。日本で一番小さなキツツキ。雌雄ほぼ同色で、背中白い点模様が特徴。



「アゲハチョウ科 モンキアゲハ」

開長110-140mm。日本最大級のチョウで後翅に黄白色の斑紋がある。日中の暑い時間帯にも活発に飛ぶ。



☆「バラ科 シャリンバイ」☆

海岸沿いに多い常緑低木。大気汚染や暑さにも強いので公園や庭木に利用される。梅に似た白い花を咲かせている。



☆「マメ科 クララ」☆

多年草。外来種のような名前だがれっきとした在来種。根をかむとクラクラするほどの苦みがある。



☆「スイカズラ科 スイカズラ」☆

半落葉つる性木本。枝先に2個ずつ花をつける。花色が白色から黄色に変化することから「金銀花」とも。



☆「オシダ科 ベニシダ」☆

葉の裏の孢子嚢群（ソーラス）を包む包膜の紅色が美しい。包膜はのちに褐色になるので紅色はこの時期だけ。



☆「キク科 ニガナ」☆

道端などに群生する多年草。茎や葉を切ると苦みのある白い汁を出すのが名前の由来となっている。



☆「キク科 ハルジオン」☆

道端や空き地に生える多年草。北米原産で大正時代に観賞用として持ち込まれ野生化した。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

初夏を感じさせる園地内は新緑がとてもまぶしく、さわやかです♪  
たくさんの生き物の活発な様子を観察しにお越しくださいね！

※ごみは持ち帰りましょう！  
※畑に無断で入らないようにしましょう！  
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター  
2022年5月後半号



# 吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面  
通行できません

## ＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)  
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)  
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)  
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

## 自然観察の森

## 赤灯台

## 地玉(じこく)の浜

## 駒ヶ崎灯台

## 千尋の浜

(上地の浜)

## 外の取

## 松尾展望広場



## 凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

